

dCS Vivaldi Transport v2.03 ソフトウェアアップデート

アップデートを行う前にこの手順をお読みください。



ヴィヴァルディトランスポートのソフトウェアを v2.03 にアップデートするディスクです。このアップデートについては、既存のソフトウェアを破損しませんので、神経質になることはありません。簡単にアップデートできます。

トランスポートに SACD ディスクがあるとソフトウェアはアップデートできません。



アップデートがさらに更新された場合には、ディスクとともにお送りいたします。説明書に従ってアップデートを行います。アップデート進行中にはフロントパネルにてのコントロール、リモートコントロールはできません。



もし、アップデートを意図せずにスタートさせてしまい、ヴィヴァルディトランスポートが Reading と表示している場合には、バックパネルスイッチをオフにします。10 秒待ってから再びスイッチを入れてください。

アップデート手順

パワーアンプをミュートにします。

1. トランスポートがマスタークロックにロックしている場合には、マスタークロックをオフにするか、スリープモードにします。
2. ヴィヴァルディトランスポート アップデートディスクをユニットに載せます。この時点では、スタートをまだ行いません。
3. トランスポートメニューのインフォメーション  (Information) を開いて、▶ ボタンでスクロールしてアップデートのアイコン  (Update) に進み、メニューボタンを押します。

トランスポートは **Please wait** と短時間表示し、ディスクを演奏し始めます。

この時点からトランスポートは自動的に update を行います。Scanning - **disk OK**, と短時間表示します。ここからアップデートは自動的に行われます。スタートすると、**0/192** からアップデートが始まり、**192/192** で終了します。


このディスクに不具合があったり、製品に適合していない時には、プレイヤーは **Wrong Disc** と表示して、通常の動作に戻ります。(アップデート動作ではなく) 内部の基本ソフトウェアは変更されませんので、ご心配には及びません。このような状況になった場合には、販売店にご連絡ください。

64 分ほどでソフトウェアアップデートは完了します。(192 の項目がアップロードされます) ディスプレイは **Reading update (0/192)** と表示し、この時点から進行し、[**192/192**] まで進み、停止します。



次に、トランスポートは **Applying Update - do not switch off!** と表示します。**アップデートを適用している間はトランスポートをそのままにしておいてください。**数分後にトランスポートはスイッチを切ります。10秒間待って、パワーボタンをオンにしてパワーアップしてください。

時としてトランスポートは最後のプロセスでスイッチをオフにしないときがあります。もしこの状態になっていて、ディスプレイが5分変化ない場合にはリアパネルのスイッチをオフにして、もう一度オンにし、インフォメーションメニューページで以下を確認してください。

アップデートを確認するには、Menuボタンを押し、**Information**でもう一度Menuボタンを押し、▶ボタンでに進み、Menuボタンを押すと、**Control Board 2.03, Front panel 2.02**と表示されていれば、成功です。

Vivaldi Transportはアップデートされ、この段階で使用できます。

アップデートがうまくいかない

- ・ ディスプレイが5分以上変更しなければ、またはパワーダウンしたら、リアパネルスイッチでパワーオフにし 10秒待ちます。次に、スイッチをオンにして、再びアップデートを始めます。
- ・ ディスクがスキップしたり、誤ってトラックスキップボタンを押してしまったら、**Skipped!**と表示します。この場合は、ディスプレイは止まってしまいます（フリーズする）。その場合、リアパネルスイッチでパワーオフにします。10秒ほど待ち、スイッチをオンにして、再びアップデートを始めてください。
- ・ ディスクが損傷しているか汚れている場合には ディスプレイに **Bad Checksum**と表示されます。機器に搭載されているオリジナルのソフトウェアは大丈夫です。ディスクの損傷か汚れをお調べ下さい。汚れていた場合には中央から外側に向かってゆっくりと柔らかい布でクリーニングをして下さい。もし損傷していた場合には代替りのディスクをご請求下さい。何ともないようでしたら、アップデート手順に戻り、アップデートを行います。
- ・ もしヴィヴァルディトランスポートが正しく動作はしたが、何らかの問題が発生した場合には何回も同じことを行わないで下さい。ソフトディスクが悪い場合には同じディスクを使用しても 解決策にはなりません。新しいディスクをご請求下さい。

V2.03について

この新しいソフトウェアはシステムの使用に簡便性を持たすために創られました。変更の詳細についてはdCSホームページにも詳しく記載されていますので、Supportをクリックして新しいマニュアルをダウンロードしてください。

v1.20からの変更点

- ・ CDプレイバックに第3のモードを追加— DSDx2(1bit, 5.644k S/s) **DSDx2**
- ・ リモートコントロールによってトラックが選択された場合に、トラック番号が大きなテキスト文字によって短時間ディスプレイに表示される。
- ・ RS232にさらにテキストモードコマンドを追加。

v2.01からの変更点

- ・ CD データを DSDx2にアップサンプルする際に一部で見受けられたノイズを伴うバグを修正。
- ・ トランスポートはVivaldi 2.0アプリによって3ウェイRS232ケーブルを使用したVivaldiアップサンプラー(Vivaldi Upsampler plus)からRS232(Binary mode)経由でコントロールできます。

株式会社 太陽インターナショナル

103-0027 東京都中央区日本橋 2-12-9 Tel: 03-6225-2777

Fax: 03-6225-2778